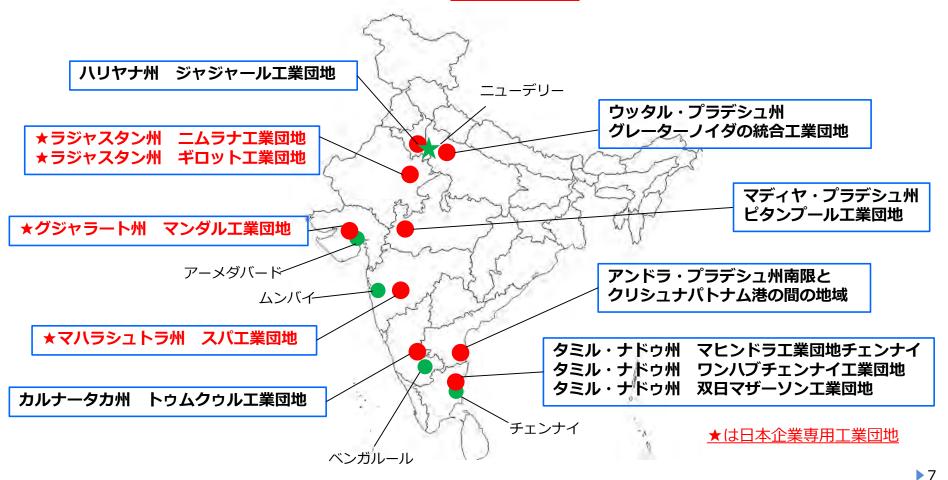
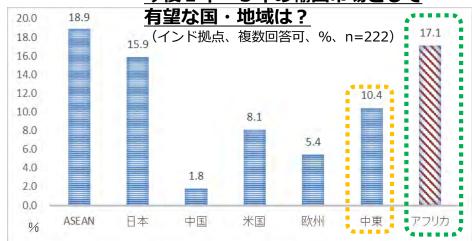
# 日本工業団地(JIT: Japan Industrial Township)

日印政府は日本からインドへの投資を促進するための「日本工業団地(JIT)」の開発に向けて取り組むことに合意した。経済特別区(SEZ)や国家投資・製造業ゾーン(NIMZ)に劣らない投資インセンティブを備え、世界最高水準のインフラ開発を加速化する意思を表明した。これまでに12の候補地が選定されている。

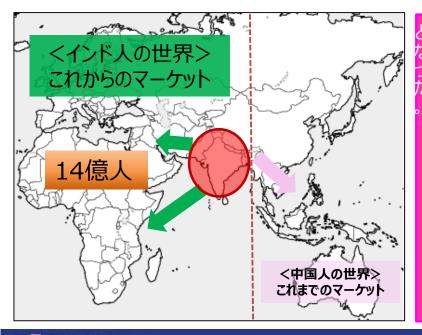


# 輸出拠点としてのインド ~アフリカ市場攻略への期待~

今後1年~3年の輸出市場として



(出所) ジェトロ 2017年度 アジア・オセアニア進出日系企業実態調査



出先とした比率は、インドが最大調査対象国中、アフリカを有望輸

### 10のキーワード

- 1. 地理的優位性
- 2. 歴史と文化の結びつき
- 3. 市場の特性が類似
- 4. 市場成熟度が類似
- 5. 英語人材

- 6. 産業と人材の厚み
- 7. 豊富な原材料
- 8. 在外インド人ネットワーク
- 9. 地場企業の進出意欲
- 10. インド政府の支援

### 代表的な輸出インセンティブとは?

●経済特別区(SEZ)

100%輸出指向 型企業向け

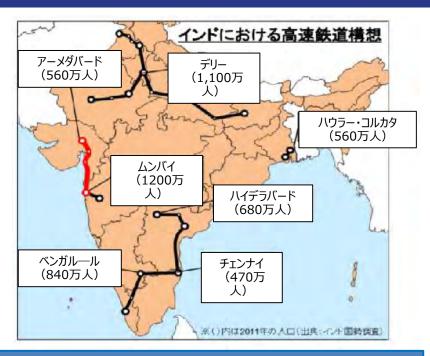
輸出・雇用振興を目的として「みなし外国地域」のこと。2006年に発効したSEZ法およびSEZ規則は、SEZの開発企業および入居企業に対して、一定の要件を満たしていることを条件に、最大15年間の法人税減免、原材料・部品の輸入関税免税、さらに物品税、サービス税、中央売上税の免税措置などを制定している。ただし、SEZの恩恵を受けられるのは、2020年3月31日までに商業運転を開始した企業に限る(2016年度予算案にて)。

■輸出促進資本財(EPCG)スキーム

国内市場と輸出の両 方を視野に活用可能

EPCGスキームの下で**免除された関税額の6倍となる輸出を6年以内に達成することを条件**に、輸出製品にかかる資本財輸入に対して<u>ゼロ関税</u>が認められる。当該資本財の輸入はEPCG許可日から18カ月以内に行う。

# 高速鉄道:日本の新幹線がインドを走る日



### ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道

区間:ムンバイ・アーメダバード間

(約505km)

所要時間:2時間7分

総事業費:約9,800億ルピー

最高速度:320km/h

開業予定:2023年

### JETROの取組み: 日印企業の交流会・商談会の開催、 インド鉄道市場レポートの公開

### 日印企業交流会

分野ごと (軌道、車両、土木、電気通信システム) の交流会を継続的に開催 東京: 6/13、9/26

ニューデリー: 8/11、8/28

### 商談会アレンジ

インド最大級鉄道機器見本市 (IREE2017) 10月11日~13日@ニューデリー



- ■インターネットを介した、鉄道分野におけるインド企業と日本企業との取引機会の提供 (TTPP)
- ■調査レポート「インド鉄道市場の概要」 インドの鉄道市場の概要、インドサプライヤーリス トを掲載



# ジェトロのインド展開

## インド5拠点の体制で 日本企業様のインドビジネスをサポート致します!



#### **JETRO NEW DELHI**

4th Floor, Eros Corporate Tower, Nehru Place, New Delhi

#### **JETRO MUMBAI**

Naman corporate Link, 2nd Floor, Plot no C-31 & C-32, G Block, Bandra, Kurla Complex, Bandra East, Mumbai

#### **JETRO BENGALURU**

10th Floor, Tower B, Millenia Towers, Ulsoor Lake, Bengaluru

#### **JETRO CHENNAI**

Seshachalam Centre 8F , 636/1 Anna Salai, Nandanam, Chennai

#### **JETRO Ahmedabad**

No. 306-B, Pinnacle Building, Corporate Rd, Prahlad Nagar, Ahmedabad, Gujarat

# ジェトロ国内拠点にもインドデスクを設置!



日本国内におけるインドビジネス情報提供・サポート強化のために、東京、横浜、大阪、名古屋、浜松の5カ所に「インドデスク」を設置します。

10